

# タンネウシ 2月号



## ロビー展 北海道と北東北をつなぐ石斧 2月10日(火)～2月28日(土)

遺跡から発掘される石器の一つに石斧があり、木を切り削るために使われました。石斧には使用目的により安山岩や変成岩、花崗岩など多様な石材が使われています。最近の研究で石斧の石材流通ルートが明らかになりつつあり、土器との関係が注目されています。一番石斧に適した石材は「アオトラ石」と呼ばれている緑色をした石で、北海道全域から青森県三内丸山遺跡に至るまで広く使われています。石材産地、流通ルート、製作技法、土器との関係から縄文時代の石斧を紹介します。



●会場：交流記念館ホール ●ロビー展のみの観覧は無料です

### 知床世界遺産登録の2005年はどんな年？

今年が知床の世界遺産登録から10周年にあたり、知床博物館でも特別展など関連行事を企画しています。知床にとって歴史的な年となった2005年、あなたは何をしていましたか？

**流行語大賞** ●小泉劇場 ●想定内(外)

**国内ニュース** ●尼崎JR西日本脱線事故 ●個人情報保護法全面施行 ●郵政民営化法が成立

**知床博物館関連** ●斜里港にオットセイ ●羅臼でシャチが流水に閉じ込められる ●来運1 遺跡発掘 ●ライブラリー 6「知床の植物I」発刊 ●博物館生まれのオオワシが東武動物公園に婿入り

**トピックス** ●斜里町前浜では、1/12に流水初日、21日に流水接岸初日を迎えました。いつもより早めです ●12/28のもちつき大会では会員の手作りの風車とミニ凧が子どもたちに大好評。ご協力いただいたみなさんありがとうございました!(佐藤)

2月の休館日は2・9・16・23日の月曜日と、11日の祝日です。

## ロビー展 カナダのイヌイットの 壁掛けにみる狩猟の世界 3月7日(土)～29日(日)

シベリア・アラスカ・カナダなどの極北地域に暮らす民族「イヌイット」の世界観や狩猟風景を描き出した壁掛けを展示します。布に色とりどりのフェルトを施して作られた壁掛けには、昔ながらのイヌイットの狩猟文化が生き生きと描かれています。



大きな角を持つカリブー

●会場：交流記念館ホール ●ロビー展のみの観覧は無料です

## 連続講演会 ノーザン・ハンターズ 3月17日(火)～21日(土) 18:30～20:00

各分野の専門家が、古くから人々の生活に直結した「狩猟」をテーマに講演します。極北地域に暮らすイヌイットの狩猟文化、海獣類の狩猟と駆除の歴史、アイヌの人々による春クマ狩猟についてなど、北の狩猟の技術や歴史についてわかりやすく紹介します。詳細は次号で!

●会場：交流記念館ホール  
●参加無料、申込み不要 ●共催：北海道立北方民族博物館、(公財)知床財団 ●協力：知床博物館協力会

### 一年間の博物館キッズ、ラストスパート!

知床の自然や歴史を、一年間かけて深く体験することをめざし、4月に始まった博物館キッズ。14名のメンバーは、それぞれ好きな分野への興味を深め、自分の野帳にメモを取るなど自主的に学んでいます。1月末が最後の講座で、冬の森で動植物を観察します。



12月、特別展での生きた昆虫の展示を熱心に見学するキッズメンバーたち